

学校法人帯広葵学園

認定こども園

帯広の森幼稚園



令和4年度

No.16

令和4年12月20日

園長便り

園長：久永 恵子

2学期を終えるにあたり

幼稚園の教育・保育活動も本日をもって2学期が終了します。この84日間、子供達が明るく楽しく生活し、大きな事故もなく落ち着いた園生活を送ったことが何より嬉しいことです。

2学期は、園の大きな行事である、運動会・発表会があり、子供達は様々な体験を通して、多くのことを学んだことと思います。また、未だに続いているコロナ禍にあつて、学級閉鎖等も余儀なくされましたが、感染症対策や健康管理など、家庭でのご協力のお陰で何とか乗り越えることができました。幼稚園の教育・保育活動は、保護者の皆様のご理解とご支援を受け、連携協力の上に成り立っています。日頃からの皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

どうぞよいお年をお迎えください！

読み聞かせのススメ



絵本の読み聞かせは、子供の精神状態を落ち着かせる最も強力な道具と言われています。また、読み聞かせは、大人と子供の親密な人間関係を築き同じ喜びを分かち合い共感する時間をもつことができます。絵本は、子供達にとって「読んでもらう」ものであり自分のために読んでくれるという幸福感をもつことができます。さらに、読み聞かせることによって、脳への刺激を与え、好奇心のきっかけをつくったり、絵本から多くのことを学んだりできます。

読み手にとっても、緊張や不安を抑制し、リラックスできる効果があります。

この冬、是非絵本の読み聞かせをお楽しみください。本屋で、親子で絵本を選んだりするのも良いでしょう。

生活リズムの見直しを

冬季休業中は、子供達の規則正しい生活リズムが乱れてしまう傾向があまりです。その上、冬は外気温が低くなるので、家にこもりテレビやゲームの時間が長くなりがちです。冬休みこそ「早寝・早起き・朝ご飯」を意識することは勿論、外遊びにチャレンジしてみましよう。

特に運動やスポーツは、体力の向上を図る他、精神的なストレスの解消や生活習慣病の予防など、健康の保持・増進に欠くことができないものです。

寒冷地である北海道では、スキー・スケートや雪遊び、除雪作業など、冬の季節の体を鍛える絶好の機会となります。北海道ならではの自然を、遊びや生活に上手に取り入れ、冬休みを有意義に過ごしましょう。

良いお年をお迎えください



12月誕生会



誕生日
おめでとう



ステージ上のお友達は、「組・名前・〇歳になりました」とハキハキ言うことができましたよ。

前半は、ひよこ組からの出し物「いちごサンタクロス」で、クリスマスシーズンにのんだリズムダンスのプレゼントがありました。後半は、園からの出し物「3ヒントクイズ」で楽しくお誕生会をしめくりました。



ポップコーン パーティー



年長さんが、春に種から育てたイエローポップが見事に実りました。収穫から2ヶ月ほど乾燥させてから種取りをしました。年長さんが年少・年中さんを招待して、種植えから収穫までのストーリーを紹介した後、ポップコーン作りの実演。その後、給食で美味しくいただきました!



もちつき



12月6日

日本の伝統や習慣などを体験する「もちつき」をおこないました。日本でははるか昔から、稲は神聖な食べものと考えられてきました。稲から収穫するお米は、生命力を高める食べものとして、とても大切に扱われています。お餅はお米よりも生命力がより強いとされ、お祝い事などにお餅つきをするようになったのが由来です。



- 「もちつき」を幼稚園で行うねらいは、
- 外の寒さに負けず、季節の園行事を楽しむ
 - 他児と協力してお餅つきをすることで、協調性を育む
 - 皆で取り組むことで一体感を感じてもらう
 - 日本の伝統行事を知ってもらい雰囲気を楽しむ



ご家庭には滅多にない杵と臼に触れることも、子供達にとっては貴重な経験となりますね。